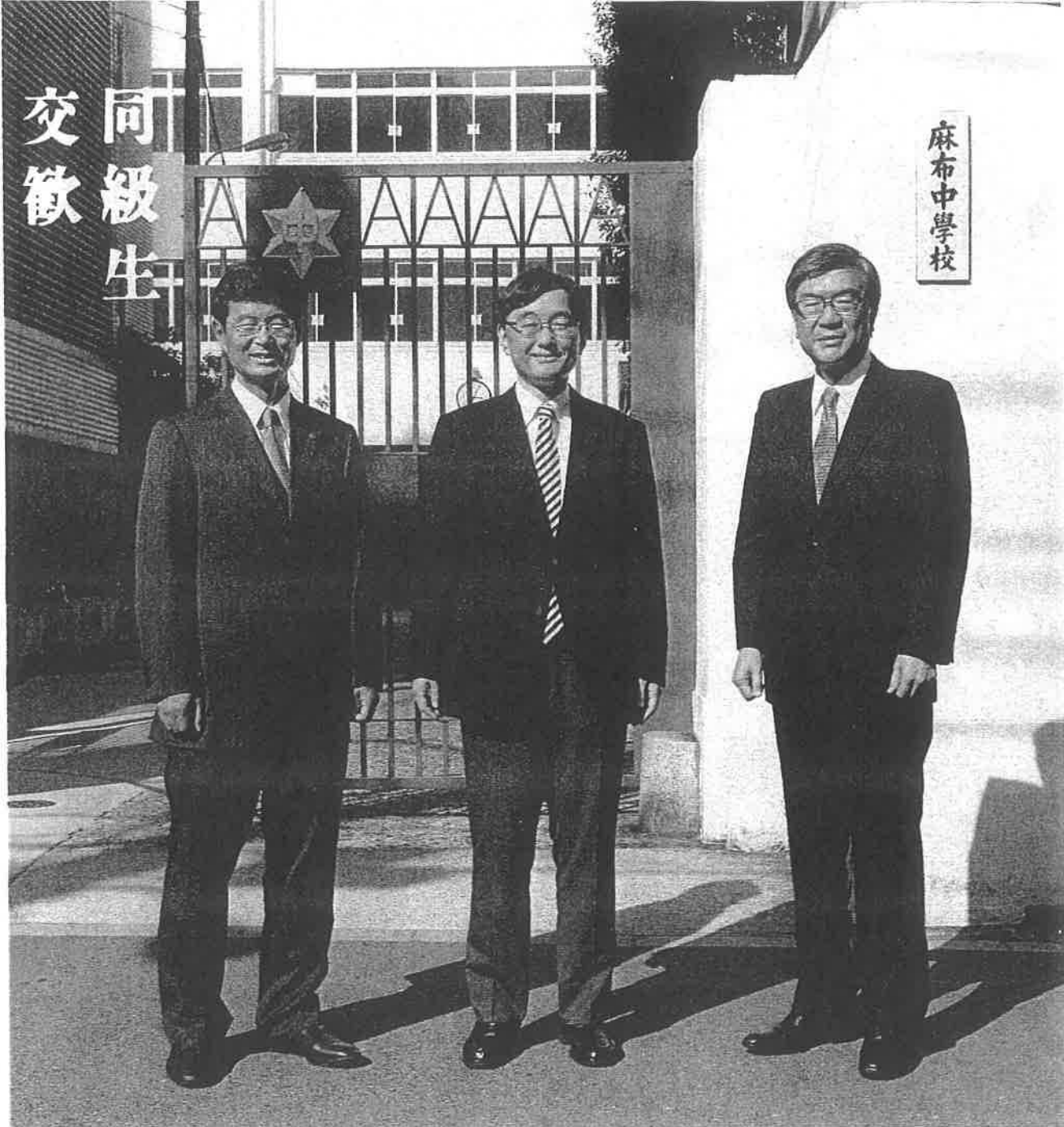


麻布中學校

同級生
交歓



東京・港区 麻布学園前にて（撮影 本社・山元茂樹）

（右から）一橋大学大学院教授

川北力

囲碁プロ棋士九段・東京大学客員教授

石倉昇

慶應義塾大学大学院特別招聘教授・公認会計士

小見山満

私たちは、昭和四十二年麻布中学一年一組の同期生です。中高六年間、「自由の校風」で育ち、今も親しく旧交を温めています。

川北君は財務省の主税畑で活躍し、国税庁長官を務めました。現在は一橋大で後進を育てています。同期きつての秀才でありながら温厚な物腰は今も変わりません。

人望の厚い小見山君は、長年、日本公認会計士協会の副会長の要職にあり、現在慶大院で教鞭もとって活躍中。同期会の幹事役を三十五年に渡りつとめてくれています。

私は、興銀勤務から囲碁の世界に入って三十三年になります。対局の他、テレビ、著作、教室などで囲碁普及にも力を入れ、現在は東大で単位のとれる囲碁の授業を担当するなど学校教育にも携わっています。

同期が各方面で活躍していることは大変嬉しく励みにもなっています。（石倉）